

平成 26 年 4 月 25 日

保護者の皆様へ

明照保育園
園長 津村 侑弥

お出掛け時のお土産についてのお願い

桜前線がようやく横手まで到達し、お寺の前の桜も咲き始めました。子ども達は、少しずつ新しいクラスでの園生活に慣れはじめ、春の喜びを感じながら過ごしています。保護者の皆様には、保育園生活にスムーズに慣れていくよう子ども達への心配りを頂き感謝申し上げます。

さて、表題の件についてお話をさせていただきます。

例年、お休みに家族でお出掛けをした際に、保育園のお友達へお土産を戴くことがあります。保育園でもお土産をお受けし渡してきましたが、保護者の皆様の中には、頂くのはとてもありがたいけれども、同じ場所に行きたいと我が子が言うものの連れて行けない場合があるという声や、仕事の都合で、家族で出かける予定をたてられず申し訳なく思っているという声、ありがたくも何度となく頂くと、出掛ける度にお土産のことを考えてしまうという声を耳にしました。

当園としましては、家族でのお出掛けは純粋に親と子が楽しいものであってほしいと願いますし、お出掛けをする目的にお返しをしなければという思いを抱いてほしくないと思えます。

普段、我が子と一緒に過ごしている子ども達にお土産をおすそ分けしたいという思いもとても微笑ましいことと思えます。ただ、それぞれ家庭の事情が違う中で、上に記したようなお気持ちを感じている保護者の皆様も中にはおりますので、贈る側の子ども達に喜んでほしいという思いと、受け取る側のありがたくも申し訳ないという気持ちの両方を考えるととても複雑ですが、保育園でお友達へのお土産を受け取ることは今後ご遠慮させて頂きたく思います。

連休を前にお出掛けのご予定もあろうかと思いますが、連休後も含めてクラスの子どもの達へのお土産はご準備なされないよう重ねてお願いいたします。家族でお出掛けの際はけがや事故の無いように気を付け、楽しい思い出を作ってほしいと願っています。そして子ども達からは、お土産話を聞けることを楽しみにしています。

この件につきまして、ご意見があればお気軽にお申し出ください。匿名のご意見を頂戴することがありますが、その方へ詳細な説明をするには限りがあります。保育園としては保護者の皆様と連携を密にし、様々な声に誠実な対応をして参りたいと思えますので、ご意見、ご要望がございましたら、お申し出頂ければ幸いです。

以上、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。